

〔様式1〕 平成18年度 事務事業評価表					
記入年月日	平成18年4月28日		記入者		連絡先 2562
部 名	市民部	課 名	交通地域安全課	課長名	江成政興
事務事業名	交通安全教室経費				
予算上の事務事業名	交通安全教室経費				
1 総合計画における位置づけ			施策コード	23210	
基本目標	Ⅱ「ゆとりある みどり豊かな環境共生都市」をめざして				
政 策 名	第3章 安全に暮らせる都市の実現をめざします				
基本施策名	第2節 安心して暮らせるまちづくり				事業開始年度
施 策 名	第1施策 交通事故のないまちづくり				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
3 個別計画の概要			概要		
計画名					
計画年次		年度～		年度	
4 事業形態の区分	研修・講座 ▼				
5 事業概要					
(1) 事業の目的 (何のために行うのか、またはもたらしたい成果)			(2) 対象 (誰、何)		
交通安全指導員が、保育園、幼稚園、小中学校、高等学校、PTA、自治会等に対して、自転車の正しい乗り方、信号機の見方、街頭指導旗の振り方等を指導し、交通事故の減少に努める。			保育園、幼稚園、小中学校、高等学校、PTA、自治会等		
(3) 平成17年度事業の内容 (活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容 (活動)なのか。					
交通安全教室開催状況 184回 参加人数 18,617人 内訳 幼稚園 19回 保育園 22回 小学校 65回 中学校 3回 高等学校 3回 PTA 26回 自治会等 10回 その他 36回					
6 関連・類似事業や他市の状況					
7 事業費の推移 〔単位：千円〕					
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事 業 費	12,187	11,453	11,391	12,475	12,139
一般財源	12,187	11,453	11,391	12,475	12,139
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	801	807	805	805	805
事業コスト合計	12,988	12,260	12,196	13,280	12,944
8 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率					
事業名 (または、主たる事業名)	交通安全教室経費			対象名称と単位	交通安全教室 回
年 度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
事業コスト(主たる事業)	12,988	12,260	12,196	13,280	12,944
対象数	258	211	184	211	211
単位あたり経費(円)	50,341	58,104	66,283	62,938	61,346
前年度比		1.15	1.14	0.95	0.97

9 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	交通安全教室開催回数 回	指標式と指標の説明	交通安全教室開催回数 211回（過去5年間の平均開催回数×1.01）		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	258.0	211.0	184.0		
目標	211.0	211.0	211.0	211.0	211.0
目標達成度（%）	122.3	100.0	87.2		
10 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	対前年交通事故減少指数	指標式と指標の説明	100-交通事故発生対前年増減率 対前年交通事故減少率0%とした場合の減少指数		
	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度（目標）
実績	103.7	101.6	104.9		
目標	101.0	101.0	101.0	101.0	101.0
目標達成度（%）	102.7	100.6	103.9		
11 個別評価					
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]					
B	<input type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価 [A:効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・これ以上コスト節減の余地がない。			
	<input type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]					
無	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。			
12 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
★★★★	[★★★★] : 良好な状態を維持する事業				
	[★★★★] : 概ね良好な状況である事業				
	[★★★] : 見直しを行う必要がある事業				
	[★] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業				
(2) 事業所管課の課長による評価（今後の方向性）			(3) 課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		交通事故防止には、幼少期からの交通安全教育が重要であることから、本事業により、基本的な交通マナー、ルールを理解することは非常に重要である。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと		
交通安全教室の開催時期が比較的1学期に集中していることから、新入生を対象としたものを1学期中心に実施し、それ以外を2学期に実施することとしたり、自治会、老人クラブ等に働きかけ、地域対象の教室を2学期以降に実施したりして、有効的な運営を行いたい。			最近では、高齢者や高校生の自転車事故等も多発していることから、高校生、お年寄りを対象とした事業拡大を図る必要がある。		
15 二次評価					
(1) 行政評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			